



尼崎市立立花中学校

学校だより

令和2年10月号

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

《学校の様子》

いじめ脱傍観者授業

中間テスト



《学校からのお知らせ》

* 部活動の結果

- バスケットボール部男子 市新人大会 優勝
- ソフトテニス部女子 市新人大会 団体準優勝 個人ベスト4 (桶家・須貝組)
- バレーボール部女子 市新人大会 優勝
- バレーボール部男子 市新人大会 準優勝
- 水泳部 団体女子2年の部 第3位
 - 女子 50m 自由形 3位 100m 自由形 2位 100m 平泳ぎ 1位 石橋さん
 - 女子 100m 平泳ぎ 3位 三賀さん
 - 女子 100m 背泳ぎ 2位 山口さん
 - 男子 50m 自由形 2位 100m 自由形 2位 200m 自由形 2位 今井さん
 - 男子 4×100mR 3位 (平山さん・小田さん・木村さん・今井さん)

* 「エフエムあまがさき」で立花中学校が紹介されます

10月23日(金)「顔晴れ! あまっ子応援団」17時00分～(約5分程度)

* 動画配信によるオープンスクールのお知らせ

先月お知らせしておりました、学校の様子を見て頂く機会として、ホームページ上にパスワードによる制限を設けて動画を配信しています。「動画BOX」の各学年からご覧下さい。また、合唱コンクールの様子についても、今後配信予定です。(～30日)

なお、パスワードは以前お伝えしておりますが、立花中学校生徒・保護者・教職員以外の第三者に漏れることがないように管理をお願いします。

自分の力を試すチャンスはたくさんある

校長 荷出 芳万

過ごしやすい季節になりました。今月は、自分の力を試す機会がたくさんあります。学習・行事・学習・行事・学習のリズムで頑張っていきましょう。立花中学校では、学習はもちろんのこと、それと同じように、行事などの体験的な学習や、儀式的な行事、地域の大人と話す機会なども大切にしています。いずれ君たちも社会にでていきます。社会にでると、自分で生活していくために働きます。でもそれは同時に、誰かのためにひとつの役割を担っていくということになります。誰かのために何かを為さなければならないのに、その時に自分自身のことによって困ってしまうようではいけません。自分のことで困る人間になってもらっては困るんです。少なくとも困ったときに、「困っています」と言えるようになってもらわないといけません。そのために、学習+行事で、自分の力を試してもらいたいと思っています。一人でも多くの方が、これを頑張ったと言える10月にしましょう。

さて、コロナ禍での学校活動が再開して、当初は先生たちで感染防止の行動を徹底していました。それと同時に、みなさんに感染防止のための行動が習慣となるよう指導してきたわけですが、みなさんどうでしょうか？

習慣が身についていることで、感染のリスクが低くなり、その状況ができることで、様々な活動ができるようになります。お昼の図書の貸し出しや、ボールの貸し出しなどは、自分たちで安全に行動できることが大前提です。また、清掃活動も手を抜いたりしてはいけません。誰か一人が頑張っても、新型コロナウイルスの感染拡大は防げません。みんなで、丁寧に掃除をして下さい。

こう考えると、毎日の学校生活の中にも、自分の力を活かすチャンスはいっぱいあります。みなさんが、安全に生活することは、世界中で起こっている新型コロナウイルス感染症を終息させるための、重要なミッションとなっています。ミッションクリアするまで頑張りましょう。